

コンプライアンス
推進に注力

三重産廃協

(一社)三重県産廃廃棄物協会は6月2日、四日市市内で第6回通常総会を開催した。今回は役員改選があり、



木村亮一会長

引き続き木村亮一氏が会長に就任した。

木村会長はあいさつで「不適正処理事業が増加している状況を重く受け止め、これまで以上にコンプライアンスの推進に向けた取り組みを強化していく」と決意を語った。今年度事業計画では、各種講習会の開催に注力。また労働災害の撲滅に向けた取り組みも本格化する。